

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2023-2-007
倫理審査（初回審査）	西暦 2023 年 5 月 15 日
研究課題名	MDV analyzer®を用いた抗がん剤治療中の末梢神経障害の治療薬の処方推移の調査（2016-2022）
研究の対象	2016年1月1日から2022年3月31日までにMDV analyzer®に登録されている患者で、以下の①～③を満たす患者を治療対象患者とした。 ①ICD10コード（G62.0, G62.9, G56.0, R25.2, R20.2, R90.8）が付与された患者 ②プラチナ系（オキサリプラチン、カルボプラチン、ネダプラチン）タキサン系（パクリタキセル（アブラキサンを含む）、ドセタキセル、カバジタキセル）ピンカアルカロイド（ピンクリスチン、ビンデシン）プロテアソーム阻害薬（ボルテゾミブ、イキサゾミブ）サリドマイド（サリドマイド、レナリドミド、ポマリドミド）が投与されている患者 ③末梢神経障害治療薬としてプレガバリン、ミロガバリン、ガバペンチン、デュロキセチン、アミトリプチリンノルトリプチリン、メコバラミン、牛車腎気丸が投与されている患者
研究の目的・方法	【目的】 本調査では、MDV analyzer®を用いて抗がん剤投与によって引き起こされた末梢神経障害の治療薬の処方割合を調査する。 【方法】 本調査は、MDV analyzer®に登録されている診療データに基づく後ろ向き調査となる。なお、MDV analyzer®に登録されている被験者データは、データ二次利用を許諾した国内の急性期 DPC 病院より、専用のツールを用いて病院側で匿名化処理を行ったデータである。学会発表や投稿論文などの情報を用いる場合は、上述した処理を行った結果のみを用いる。 【研究期間】 研究実施許可日 ～ 2025 年 3 月 31 日
調査データ該当期間	西暦 2016 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2022 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	MDV analyzer®で抽出した投与患者数および治療薬処方患者数

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>【照会先】</p> <p>〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室 1-12-1</p> <p>TEL：022-259-1221(代)</p> <p>研究責任者：東北医科薬科大学病院 薬剤部 平川 寛之</p>
----------------	--

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 21 条＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 33 条＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合